

次世代型リバーカルーズ船 バイキング ロングシップ

バイキングが誇る次世代型のリバー客船、それが「ロングシップ」シリーズです。2012年から2015年の4年で40隻が就航、2016年にはさらに5隻が就航予定です。ロングシップの名は、かつて外洋を縦横に航海していたバイキングの大型帆船に因んでつけられました。

客室は北欧調の上質でシックなデザイン、外洋ラグジュアリー船同様の設備を備えています。お部屋のカテゴリーは5つ、お客様の選択肢を大幅に増やしました。

革命的ともいえるバイキングロングシップの特徴は、

1. ベランダ付キャビンが48室

全95室のうち半数以上が贅沢なベランダ付き、リバーカルーズの常識を打ち破りました。

大きさに制約があるリバー船で、これは至難の業。デッキと廊下を左右非対称にすることで解決しました。特にエクスプローラースイートは、ヨーロッパの川で最大、41m²もあります。（→p26ページもご参照下さい）



2. “アクアビットテラス”、船首の特等席

川面を滑るようにゆくロングシップの船首に、開放感あふれるテラスを作りました。名付けて“アクアビットテラス”。これまでのリバー客船には存在すらしなかった特等席です。風防付きなので風は最小限。後半は屋内で、気候のいい日にはスライド式ドアを開閉できます。

両岸に広がる景色を堪能しながら軽食を取りたり、お茶をしながらお友達と語らう、また一人静かに読書もいいですね。

3. 環境に優しい取り組み

ロングシップは静かでエネルギー効率のいいハイブリッド・エンジンを搭載。船尾に広く贅沢なエクスプローラースイートが実現しました。さらにサンデッキにソーラーパネルを設置、クリーンエネルギーを作り出します。もう一つ。サンデッキにオーガニック・ハーブ畑をつくりました。もちろん収穫したハーブは皆様のお料理に使います。